

要請番号 (JL04517B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	H105 看護師		個別	交替 2代目	2年	・ 2018/1 ・ 2018/2 ・ 2018/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

オルホン県総合病院

3) 任地 (オルホン県エルデネト) JICA事務所の所在地 (ウランバートル)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1973年設立。人口約12万人のオルホン県で唯一の二次受け入れを担う総合病院であり、ボルガン、セレンゲ、フブスグルの近隣4県を管轄する中央部地域医療センターでもある。内科、外科、小児科、産婦人科等11の科があり、医師110名、看護師及びリハビリ担当者247名、職員475名が勤務する。ベッド434床、入院患者は月に約1,200人、外来患者は月に約1万人。年間予算は約3.9億円。現在、看護師の青年海外協力隊(2018年3月任期終了予定)が同病院の集中治療室をメインに活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、近郊地域4県にまたがる中央部地域医療センターとして、同地域からの救急搬送の集約先となっている。救急搬送の受入れは年間約8,000件あり、救急外来(ER)と集中治療(ICU)が初動体制を取るが、その後に必要なケアを行う他科との連携機能が確立されているとはいえず、連携した患者受入れ体制の整備が課題となっている。現在、初代看護師JVが、患者に質の高い医療サービスを迅速に提供できるよう、C/Pと共に科を跨いで人工呼吸器や心電図の正しい使い方等、各種勉強会を定期的を実施し、救急医療従事者の知識と技術を高め、院内での看護師の連携の強化を図っている。しかし、救急外来、ICUと他科との連携は未だ完全では無く、今後も継続した活動が必要であり、後任JVの要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

以下の活動を同僚看護師と共に実施し、院内での看護師の連携を強化する。

1. 重症者の看護について助言をし、病院全体に適切な手順等を定着させる。
2. 看護師を対象に、応急措置方法含め適切な看護ケアの為に勉強会を実施する。
3. 最新の看護ケアについて院内や地域の医療従事者に紹介する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

心電図、エコー、パルスオシメーター、人工呼吸器、吸引器、12誘導心電図等、研修室、プロジェクター一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

C/P 看護部長(女性、40代、実務経験26年)
看護指導主任(女性、40代、実務経験26年)

主任看護師(女性、40代、実務経験23年)
活動対象者
看護師24名、患者、患者家族

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
モンゴル語	モンゴル語	

【資格条件等】

[免許]：（看護師）
[性別]：（ ） 備考：
[参考情報]：
・ICUもしくはER勤務経験者が望ましい。

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（-30～30℃位）
[通信]：（インターネット可 電話可）

【特記事項】

当国では保健医療系ボランティアの分科会が定期的にセミナーを実施しており、同会での連携活動も期待される。